

吉浦中学校区小中一貫教育推進協議会だより

あ い

「あい」は eye 自分の目で何が正しいかを見抜いてほしい

「あい」は I 自分自身を大切にしてほしい

「あい」は 会い 人との出会いを大切にしてほしい

「あい」は 愛 人にも自分にも愛の心で接してほしい

令和4年9月1日

## 小中一貫教育推進にあたって

コロナ禍と言われる日々も3年目となりました。感染の様子に変化が見られる中、感染予防対策を講じた上で、制限されていた多くの教育活動が再開されるようになってきています。その中で、私たちは、子どもたちの学習を途切れさせないように、できることを確実にと日々の教育活動を進めてきました。

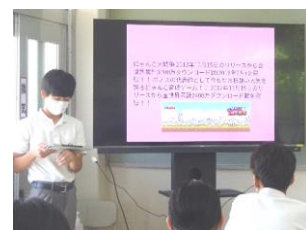
教育界においては、新学指導要領も、すべての校種で全面実施となっており、小中学校では教科等の本質に迫る「考える授業づくり」も本格的な動きとなってきています。

吉浦中学校区では、本年度、研究主題を、「郷土を愛し、心豊かで、たくましく生きるため、主体的に学ぶ児童生徒の育成 ～教科等の本質に迫る『考える授業づくり』を通して～」とし、これまでの研究を継続していきますが、呉市教育委員会から、「**小中で創る『未来の学び』実践事業**」において**2年間の指定**を受けたことから、これまでの取組を継続しつつ、道徳や不登校対策等の研究成果を活かし、子どもたちの学びを支え、学力の向上に向けた新たな取組を進めていくことになりました。

また、中学校では、来春の新たな公立高等学校入試に向けた取組にも力を入れていますが、15才の生徒に身に付けておいてもらいたい力として「自己を認識する力」、「自分の人生を選択する力」、「表現する力」が設定されました。「自己表現」による評価・選抜も行われるため、小中学校9年間で子どもたちに付ける「資質」・「能力」という点からも小中学校が一体となった取組の充実が求められます。

本年度も吉浦中学校区の全児童・生徒を、  
全教職員で育てるという意識をもって、

「チーム吉浦」として頑張っていきたいと思えます。



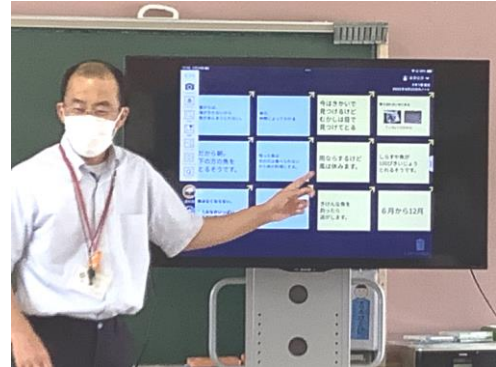
吉浦中学校校長 河本 英希

## 第2回全体会

【6月24日(金):吉浦小学校】

裏面のような教育推進計画をもとに、吉浦中学校区小中一貫協議会の第2回全体会を行いました。小中の教職員が吉浦小学校に集まり、3年1組の総合的な学習の時間の授業を参観しました。授業では、課題に興味を持ち、積極的に発言したり、メモをとって自分の考えや発言につなげたりする子ども達の姿を見ることができました。

授業参観後は、小中の教職員で、児童の姿をもとに授業改善について協議し、主体的に学ぶ児童生徒の育成が、より一層実現されるよう研修を深めました。



## 第3回全体会

【8月5日(金):吉浦中学校】

第3回全体会を吉浦中学校で行いました。講師として、広島県教育委員会 義務教育指導課より村田 耕一主任指導主事をお招きし、小中合同で研修する機会をもちました。

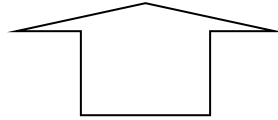
研修では、県が「学びの変革」において進める「個別最適な学び」について考えたり、県内の先進校の取組から学んだりすることができました。今回の研修で得られた学びを、小中共に、明日からの実践に生かしていきます。



# 令和4年度 呉市立吉浦中学校区 研究構想図

令和4年度「呉の学校教育」

未来を創る人材の育成  
呉に学び、自分を磨き、未来を創る



学校教育目標

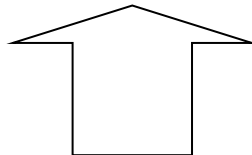
かしこく やさしく たくましく

目指す児童生徒像

- 自利 自分のよさに気づき、そのよさを豊かに表現できる児童生徒
- 利他 相手を思いやる心を持ち、友だちと力を合わせる児童生徒
- 貢献 生まれてきたことを喜び、家族・地域に感謝・貢献する児童生徒

育成をめざす資質・能力

知識・技能 情報収集・判断力 思考力・表現力 協働 郷土愛



研究主題

郷土を愛し、心豊かで、たくましく生きるため、主体的に学ぶ児童生徒の育成  
～教科等の本質に迫る「考える授業づくり」を通して～

研究内容

〈確かな学力推進部会〉

- 教科等の本質に迫る「考える授業づくり」【授業改善】
- 学習指導要領の趣旨を踏まえた評価の在り方【評価】

〈豊かな心教育推進部会〉

- 教科横断的なカリキュラム・マネジメントの推進【計画・開発】
- 積極的な生徒指導の推進【計画・開発】